

I 歯科界を襲う時代の大波

- グローバルスタンダードの時代に
医療人、性善説の終焉 12
- 「密告社会」 14
- 弁護士増の影響 15
- 独裁・カリスマ経営の終焉 16
- デジタル化の弊害 17
- ストレス社会を生き抜くために 18

II 社会から葬られる医院・支持される医院

- 倒産した経営者の特徴 20
- 経営の未病 22
- 発展疲れ 24
- 盛運時につく「虫」 26
- 依存による生命力の退化 27
- お金への執着 28
- ヒラメ社員の増加 30

- 社会的マナー・エチケット 31
- 「あいさつがなかった」が命取りに… 32
- 「夜間」「日曜」診療に警鐘 33
- 黒字倒産 34
- 破綻への資金繰り方程式 36
- 上り坂、下り坂、真坂！ 38
- 「若くして地位を得る」危うさ 40
- 見栄とライバル心 42
- 40代で「患者減」に見舞われる原因 44
- 50代の岐路 46
- サルベージの依頼が多い裏には 47
- 診療報酬が増え過ぎて怖い？ 48
- 感謝と自己責任 50
- 己を信じる心 52
- 改革で自ら道を開く2人の院長 54
- 従前の取り組みが今日の評価に 56

III 院長心得

- 初心忘れるべからず 60

理念なくして歯科医院経営なし	62
経営者の朝	63
自己改新の第一歩	64
商いの原点は「気つき」にあり	66
今日の悟りは明日の迷い	67
人格者とは	68
歯科医師の春夏秋冬	70
誰と交わるか	71
名刺入れはお持ちですか？	72
指導者は常に明るく	73
脱「人間機械論」	74
「スタードクター」に告ぐ	76
「選ばれる医院」から「引き寄せる医院」へ	78
母・パートナーの存在	79
経営と家庭のキャッシュフロー	80
ディーラーの価値	82
税理士への錯覚	83
情報化社会が促す数値化診療	84
トイレ掃除のススメ	86
古典古書に学べば	90
「和の国」	91
道徳の五つの徳目	92
「一に道理」―渋沢栄一―	94
「学問を修め、実践せよ」―福澤諭吉	96
「敬と恥」―孔子・孟子	98
「トップが徳を身に付けよ」―孔子	100
「上医・中医・下医」―貝原益軒	102
「偽・私・放・奢」―荀悦	104
「五十にして天命を知る」―孔子	106
小学と大学―朱子学	108
エネルギー循環の法則を教示する「易学」―荀子	110
「千支学」の元巨	112
「全てが関連し、全ては無常」―般若心経	114
「成功とは……」―松下幸之助	116
「万物すべてこれ我が師」―松下幸之助	118
「日々是好日」―禅宗	119

IV 人性を磨く学問

V スタッフを人財とするために

- 「朝」はスタッフ教育の始まり 122
- 「スタッフが集まらない」「定着しない」？ 123
- 「代診は歩合給で」の効果 125
- スタッフにも経営感覚を 126
- 「あなたが必要！」という姿勢 128
- まずは長所と短所を知ることから 129
- スタッフの成長は院長の人格に左右される 130
- 自ら手本となりスタッフを育てる 131
- 歯科衛生士使い捨てのツケ 132

VI 投資心得

- 実りのためには投資せよ！ 136
- 「自家用車は7年、診療機器は15年」への警告 139
- セミナーの有効活用(1) 140
- セミナーの有効活用(2) 142
- 医療法人設立の是非を問う 144

VII 親子継承の警鐘

- 「先行き不安」で子息を歯科大に入れたくない？ 148
- かわいい子は他人に預けよ！ 150
- 継承がうまくいく若先生の特長 152
- 創業者・二代目・三代目の人間模様 154
- 子弟に何を残すか 156

VIII 歯科界に告ぐ

- 「歯科医療費」を国民と論じるべし 158
- 2..6..2の法則 160
- リーダーの交代期が来ている 162

IX 「誌上セミナー」開業医の人性プラン

- 歯科医師の収入ピークは40歳前後 164
- 若手が陥りやすい「オレって勝ち組？」 166
- 教育費負担に備えよ 169
- 運転資金の回し方 172